

鋼製小物マーキング

弊社ではレーザーマーキング装置を2台、ドットピンマーキング装置を1台、所有。
各メーカー様や医療機関様、各研究機関様と共同で、日々、消滅や錆に強いマーキング技術の開発に努めています。



レーザー装置① MD-X1000
(株式会社キーエンス様製)



レーザー装置② LP-Z130
(パナソニックデバイス SUNX 株式会社様製)



ドットピン装置 MPX-90MA
(ローランドディー.ジー.株式会社様製)

光学顕微鏡による表面解析も実施。

(地方独立行政法人 青森県産業技術センター八戸地域研究所 技術支援部様ご協力)



マーキング研究に
ご協力頂ける医療機関様
ご連絡下さい

有限会社 東奥電気



本社 〒034-0001 青森県十和田市大字三本木字西小稲 156-2
TEL 0176-23-5244 FAX 0176-22-7716
サテライト 〒779-3401 徳島県吉野川市山川町翁喜台 110-2
TEL 090-5146-0772 (関西対応用)
URL <http://tououdenki.com> Email lasermark@tououdenki.com



手術器械管理
データベース

ダイレクトマーキング
読取アプリ

鋼製小物マーキング



有限会社 東奥電気

手術器械管理データベース

iOS タブレット & 汎用データベースアプリケーションの活用により、コストパフォーマンスに優れた手術器械管理クライアント / サーバシステムを開発しています。

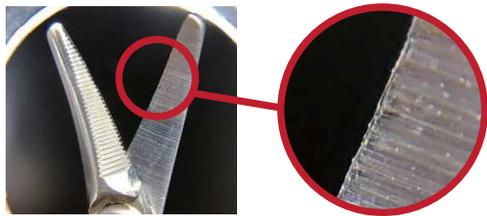
直感で使える単純なインターフェース

ユーザー様が主役の設計ですから、マニュアルを見る必要はありません。



画像登録も簡単、微細部分の確認にも役立つ

肉眼では見えないラパロ・クーパーの刃こぼれも、撮影・履歴登録し、手軽に状態の確認ができます。



※微細部の撮影には市販の携帯端末用マクロレンズが必要です。

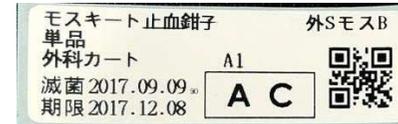
各病院様に合わせ
カスタマイズは
柔軟に対応可能



滅菌可能、かつ再剥離もできる特殊ラベル

シリコンタグをスキャンするだけでラベル発行、滅菌日 / 期限日 / 作業者の自動登録ができます。器械使用後はラベルを剥がして紙に貼るだけで、簡単かつ確実な引継ぎ。二次元コードで画像も確認。

※ラベルは滅菌バッグやコンテナ表面に貼り付け。



※シリコンタグとラベルは各医療機関様で事前に滅菌テストをする必要があります。作業情報登録は、弊社のシステムと組み合わせた場合です。

熟練者と新人の
作業負担
平準化に貢献

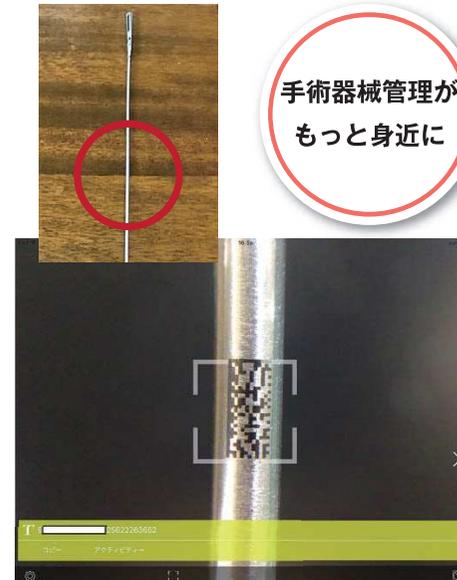
ダイレクトマーキング読取アプリ

iOS タブレット端末でダイレクトマーキング二次元コードを読み、従来は高価な専用機でも難しかった内視鏡器材に対応。本アプリにより、メーカー出荷時の GS1 DataMatrix 刻印普及実現も期待できます。

iOS アプリとしては世界水準の分解能

※2017年9月現在、当社調べ
もちろん、一般の鋼製器具も OK。

腸把持鉗子



手術器械管理が
もっと身近に



※本アプリは i ウェア株式会社様（長野県）との共同開発品です。
※読取には市販の携帯端末用マクロレンズが必要です。

現在は「テプラ」のタグによる管理を廃止し、
ダイレクトマーキング方式へ完全移行しています

※管理方式変更の経緯については弊社へお問い合わせ下さい